

(別添資料1)

事業所名

放課後等デイサービス ゆのっこ

支援プログラム

作成日

R7 年

2 月

10 日

法人(事業所)理念

心の根を育て、心の癒しを生む

支援方針

一人ひとりの個性・特性に寄り添い、柔軟に対応する。 やってみたいを諦めない。 大人も子どもも全力で楽しむ。

営業時間

11 時

0 分から

19 時

0 分まで

送迎実施の有無

あり なし

支援内容

本人支援

健康・生活

手洗い等の衛生管理の習慣付け。 場面ごとの切替練習。 日中は活動(主に運動)をし、夜間、休めるようにする。「休む方法」を学ぶ。

運動・感覚

理学療法士による空手を通した独自の運動プログラムをおこなう。

認知・行動

中・高等学校(国語)高等学校(書道)養護学校(現:支援学校)教諭による書道等。(書字～作品展示) 活動内容の時間割を自身で考える。

言語
コミュニケーション

製作等のすべての活動を通して、道具の貸し借り、活動内容決めにて自己の感情を言語化する練習をおこなう。

人間関係
社会性

【遊び】を通して、自分の好き嫌い(好み)、すべきこと・したいこと・しなければならないことを考え・知る。

家族支援

保護者とLINE・連絡帳等のツールを利用し連携を図る。
保護者等の参加を自由とし、保護者への活動・発表の場を随時、作る。

移行支援

次のステップに踏み出すときに躓きそうな課題を本人・保護者と日々の活動から予測し共有する。
また不安を取り除くような活動・声かけをおこなう。

地域支援・地域連携

夏まつり等、地域行事への参加・協力を旨とする。

職員の質の向上

日々、反省会を実施。コミュニケーションを図り、支援の方向性の統一する。
支援方法の自学自習もおこなう。

主な行事等

1月正月遊び 2月節分 3月ひなまつり 4月お花見 5月こどもの日・母の日 6月梅雨・父の日 7月七夕・水遊び 8月夏まつり・花火 9月十五夜・敬老の日
10月体育の日・ハロウィン・紅葉 11月文化の日・七五三・勤労感謝の日 12月すす払い(大掃除)・クリスマス・冬至
現行の日本の行事・文化と照らし合わせ日々の製作・活動内に盛り込む。